



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH. S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

—MakingADifference in Club and Our District—

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会長：渋谷 義徳

幹事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：<http://www.sanjo-nrc.org>

AD：north@sanjo-nrc.org



例会日 2017. 10. 31

累計No.1475

当年No.16

本日の行事：「地区大会報告会」

- ◆本日の出席：65名中37名
- ◆先々週の出席率：65名中52名 80.0%
(前年同期 80.30%)

◆先週のメイクアップ（敬称略）

10月26日三条東RC 本間建雄美

山崎 勲、石川勝行

石川友意、中條耕二

26日第6回ゴルフ大会（会長杯）

23名

28日指導者育成セミナー

渋谷義徳、石黒隆夫、石川一昭

吉田文彦、中條耕二

29日地区大会 28名

30日三条南RC 田中耕太郎

樋口 勤、岡田 健、山崎 勲

31日社会奉仕委員会 西村 護

佐藤秀一、本田芳久

渋谷義徳、石黒隆夫

* 本日の配布書類等

- ・週報No.1474（11月予定表）
- ・ロータリーの友11月号
- ・11/14 講演会反省慰労会の案内
(出欠確認)

会長挨拶：渋谷義徳会長



みなさんこんにちは。

29日の地区大会に28名の出席、そして今週も37名の会員に出席してもらいありがとうございます。

今日は10月31日でハロウィンの日です。今ではすっかり季節行事として定着

されていますが、もともとのハロウィンの起源は、古代キルト人の秋の収穫祭を祝い悪霊等を追い出す宗教的儀式でありましたが、現代では特にアメリカ合衆国で民間行事として定着し、収穫祭本来の宗教的意味合いはほとんどなくなっています。かぼちゃの中身をくり抜いて「ジャック・オー・ランタン」を作って飾ったり、子どもたちが魔女やお化けに仮装して近くの家を訪ねてお菓子をもらったりする風習があります。日本での大ブームのきっかけは、2003年にディズニーランドが始めたイベントが好評をえて、続いてディズニーシーも同様に開催したことにより、若者の間で流行し始めたといわれています。とりわけ2009年は10月31日が土曜日と重なったために大盛況となり、その後急速に日本でもハロウィンパーティーが普及するようになったとのことです。

ちょうどその頃、私は入会間もなく親睦活動委員会に所属していましたので、高森委員長の時に、

夜例会にハロウィンパーティーを提案したところ採用され、会員の皆さまに楽しんでもらいたいとあれこれ工夫をして場を盛り上げる努力をしたことを思い出しています。

10月28日（土）地区大会本大会の前日に開催された、「地区指導者育成セミナー」「国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」に石川財団委員長、吉田米山奨学委員長、石黒幹事、中條PGそして私の5人で出席しオークラホテル新潟に宿泊させていただきました。

〔地区指導者育成セミナー〕

第1ステージ

来賓紹介、ガバナー挨拶、国際ロータリー会長代理挨拶と続き、地区委員長の報告、前年度収支報告など

第2ステージ

講演（R財団） “クラブ主役のロータリー財団”

公益社団法人ロータリー日本財団理事 江崎 柳節氏

米山学友体験発表：米山学友 張 博さん(中国人女性)

新潟万代RC 新潟大学院卒、中国で大学教師

講演（米山奨学）“米山奨学事業50周年を迎えて 未来を担う人づくり”

東京米山友愛ロータリークラブ特別代表 関 博子氏

〔国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会〕

古町芸妓の踊りを余興に美味しい料理をいただき、楽しく交流懇親を深めました。

翌日開催の本大会での交流懇親会での新保ガバナーの締めめの挨拶が印象に残っています。それは「地区大会が終わればガバナーの仕事はほとんど終わったに等しいのでほっとしているが、気を抜くことなく地区運営に努め、川瀬ガバナーエレクトに引継いで行かなければと思っている」と言われたことです。私も来週に迫ってきました社会奉仕事業「青少年育成講演会“尾木直樹講演会”」の行事が終われば、新保ガバナー、金子直前会長と同じ心境になれるのだと思い、尾木直樹講演会開催に抜かりのないよう準備を進めています。皆さまのお力添えをお願いし、私のあいさつを終わります。ありがとうございました。



幹事報告：石黒隆夫幹事



- ・日本事務局より ロータリーレート変更について
11月1日より1ドル=114円（現行112円）
- ・新保ガバナーより 地区大会参加のお礼
- ・地区大会に於いてガバナー賞として表彰されました。
2016-17年度ロータリー財団寄付1人当たり年次寄付額第3位
- ・三条南RCより
第四分区IM報告書送付に付いて
- ・新潟県臓器移植推進財団より 賛助会員ご加入及び寄付のお願い
- ・青空福社会より 第8回精神保健福祉フォーラム開催のご案内
日時 11月25日(土)10:30~14:45
会場 三条商工会議所会館



理事会報告：第5回

平成29年10月31日（火）11:30~12:30 於：三条ロイヤルホテル

出席者：渋谷義徳、高橋研一、澁岡 茂、石黒隆夫、石川勝行、松山浩仁、金子太一郎
斎藤 正、石川友意、岡田 健、花井知之、西村 護、外山裕一、今井克義

出席数14/15（内委任状1名）

- | | |
|--------------------------|----|
| 協議事項1. 尾木直樹氏講演会の件（最終確認） | 承認 |
| 2. 次年度委員会組織変更の件 | 承認 |
| 会員増強委員会をABとし、委員長2名を理事とする | |
| 3. 細則変更の件 | 承認 |
| 委員会組織変更に伴い変更案として総会提出 | |
| 4. 新潟県臓器移植推進財団寄付依頼の件 | 承認 |
| クラブとしてはしない（会員個人に任せる） | |

委員会報告 親睦活動

「尾木直樹講演会の反省慰労会」を11月14日(火)18:30～「かきもと」で開催します。出欠表を回しますので多数参加をお願いします。



社会奉仕 五十嵐川クリーンにご参加の方、集合場所が防災記念公園となります。

尾木直樹講演会の集合時間お間違いないように宜しくお願いします。

雑誌 ロータリーの友の紹介です。縦書きの最初に「R財団奨学生、その後」という記事があります。宮崎大学長で産婦人科医ご自身のお話しです。是非お読み下さい。毎月ポリオの記事が載っていますが、10月号のR I会長メッセージで「鉄の肺（人口呼吸器）」という言葉がありました。ポリオの人達は呼吸ができなくなるので利用されていたのですが大変歴史を感じました。



*****ロータリー財団ボックス31日現在累計179,000円*****

佐藤 義英君 地区大会のゴルフ大会で準優勝しました。これも偏に日頃の私くしの実力の賜ものです!!

落合 益夫君 ロータリー財団BOXに協力

石川 一昭君 ゴルフ同好会も1年間のスケジュールを無事終了することができました。同好会の皆様、大変有難うございました。又地区ゴルフ大会では332名参加で佐藤義英さん準優勝、斎藤良行さん9位、ついでに団体準優勝でした。おめでとうございます。



*****米山奨学ボックス31日現在累計316,000円*****

中條 耕二君 お陰様で連続100%出席53年間、表彰を頂きました。当地区6番目になり、これからも健康に努め多くの方々に感謝の一日でした。

梨本 文也君 地区大会での奨学生の頑張りに感動!!

森 宏君 地区大会で、立派な奨学生達のスピーチに感動しました。

石川 勝行君 米山さん、ファミ君のベトナムでの結婚式お疲れ様でした。週報の写真素晴らしいですね。

花井 知之君 協力します

米山 忠俊君 ボックスに協力

吉田 文彦君 皆さん、地区大会ご苦労様でした。



*****ニコニコボックス31日現在累計358,000円*****

田口実仁佳君 10月26日北ロータリーゴルフ会長杯、ハンデ50を頂き、優勝させて頂きました。ありがとうございました。

佐藤 義英君 地区大会参加の皆様大変ご苦労様でした。私は所用で欠席しましたが記念ゴルフ大会で北クラブが団体準優勝となりました。これも古閑美保プロの隣で記念撮影したお陰だと思います!!

渋谷 義徳君 地区大会参加28人の皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。地区大会報告の皆さんお引き受け頂きありがとうございます。

石黒 隆夫君 地区大会、大変お疲れ様でした。報告者の皆様、快くお引き受け頂きありがとうございました。宜しくお願い致します。

金子太一郎君 この一週間で湯沢のドラゴンドラ、京都嵐山の渡月橋と紅葉を堪能してきました。

洲岡 茂君 今日は我が社、年に1度の決算棚卸しです。我が社も「変化」を求めて企業努力です。2017-18年度ロータリーテーマ「変化をもたらす」

石川 友意君 地区大会出席の皆様ご苦労様でした。私は欠席ですみませんでした。本日の報告の



皆様に感謝して。

丸山 勝君 BOXに協力します。

羽賀 一真君 今日 10 月 31 日ハロウィンは実はずちの妻の誕生日です。今夜はずちの子供達 3 人がハッピーバースディトゥーユーを歌ったあとにママがジャックオーランタンのろうそくを吹き消します。



本日の行事：「地区大会報告会」 2017 年 10 月 28 日会場：オークラホテル新潟

29 日会場：朱鷺メッセ

参加者：(敬称略) 28 名

渋谷義徳、石黒隆夫、中條耕二、石川一昭、吉田文彦、石川勝行、今井克義、大野新吉、岡田大介、落合益夫、小林繁男、斎藤良行、佐藤啓策、高橋研一、武田恒夫、田口実仁佳、中原尚彦、梨本文也、西村 護、花井知之、早川瀧雄、坂内康男、瀧岡 茂、星野義男、松山浩仁、丸山 勝、森 宏、山中 正



中原 尚彦会員

29 日午後 1 時から開催されました記念講演に絞って報告いたします。

講演者 藤沢周さん新潟市内野新潟明訓高校卒 58 歳 1998 年「ブ

エノスアイレス午前零時」にて芥川賞受賞現在は、執筆の傍ら、出身校である法政大学の教授としても活躍されております。

今地区大会の演題は「安吾が教えてくれたこと」、約 1 時間の講演でありました。

演題の「安吾」とは、皆さんご存じの新潟出身の執筆者 坂口安吾(1906-1955)さんのことです。

私は、リユース業としてロータリークラブに登録しておりますが、リユース業の一環として燕三条の AQA ホテルにおいて古書店の経営を行っております。藤沢周も坂口安吾も勿論名前は知っていました。古本屋であるにも関わらず、とても恥ずかしいことに、実はその著書を一度も読んだことがありませんでしたので、今日の報告のために昨日は会社の仕事をせずに、藤沢周と坂口安吾の書籍を探し、にわか仕事ではありますが、報告の準備を行いました。

藤沢周さんの講演内容

①自分の頭で考える

ある小学校の授業での話 先生が「氷が溶けると何になる？」と皆に聞いたところ、ほとんどの生徒は「水」と答えたのですが、一人の女の子が小さな声で「春」と答えたそうです。どちらも正しい答えだが、「水」は大衆の一般化された意見であり、政治的にみたら非常に都合がいいのに対し、「春」という答えは、とても個性的で、詩のような音楽のような・文学的な考え方で素晴らしい意見なのですが、政治にとっては

非常に厄介な考え方と捉えられると思います。

<中略>

②生きよ、落ちよ！ 坂口安吾という人

坂口安吾(本名は坂口炳五)(1906-1955)新潟市西大畑に生まれる 父 任一郎は憲政会の衆議院議員 幼少期は破天荒な性格、ガキ大将であった。小学校の成績は優秀で殆ど 10 点満点、後に県立新潟中学校(現・県立新潟高校)に進学、近眼で黒板の字が読めなくなり、当時の家計の状況もあいまって、その後はほとんど授業に出なくなる。

安吾が戦後まもなく発表した評論「墮落論」は、終戦後の暗澹たる世相の中で戦時中の倫理や人間の実相を見つめ直し、〈墮ちきること〉を考察して、敗戦に打ちのめされていた日本人に大きな影響を与えた。終戦後、近代の既成文学全般への批判に基づき、同傾向の作風を示した一群の日本の作家たち(坂口安吾、太宰治、織田作之助、石川淳、壇一雄など)を総称した「無頼派」として位置づけられた。

<墮落論より>

半年のうちに世相は変わった。醜の御楯といでたつ我は。大君のへにこそ死なめかへりみはせじ。若者達は花と散ったが、同じ彼等が生き残って闇屋となる。ももとせの命ねがはじいつの日か御楯とゆかん君とちぎりて。けなげな心情で男を送った女達も半年の月日のうちに夫君の位牌にぬかずくことも事務的になるばかりであろうし、やがて新たな面影を胸に宿すのも遠い日のことではない。人間が変わったのではない。人間は元来そういうものであり、変わったのは世相の上皮だけのことだ。

安吾 48 歳没「白痴」「桜の森の満開の下」「風と光と二十の私と」「夜長姫と耳男」など著書多数、途中で放棄された未完の長編や失敗作も多く、小説家としての技量や芸術性・完璧性の観点か

らは器用な作家とはいえないが、その作風には独特の不思議な魅力があり、狂気じみた爆発的性格と風が吹き通っている「がらんどう」のような風格の稀有な作家だといわれている。

<中略>

③まとめ（数式化できないリアルを掴む）

今の社会は、なんだかんだ個性を重んじるようであり、実は平準化・大衆化された大文字のイデオロギーが立っている世の中であるといえます。

最近、グローバル(国境を越えた世界的な規模であるさま 国境がなくなった故の宗教問題・民族問題が勃発している)や、イノベーション(革新 作っては壊すを繰り返す)という考え方が出てきています。本来、私たちが未来を考えるときは、過去を想起して、未来を予測する、その中に現在があると考えます。しかし、絶えず壊すことを繰り返しているから、未来が予測し辛くなってきています。

そうすると社会の事象・経済状況を数式化するという動きが出てきます、ある意味では非常に有効な手段ではあるのですが、ただ、これを何も疑わずに 100%信じてやっていくとどうなるか、人々にとっては楽な面もあるのですが、明示化された数式にあてはめるこれだけをやっていると人の精神のあり方を削り落として行き、段々人、組織に何かしらの歪、不満が堆積して来てやがて暴発(狂気、テロ、理由なき殺人なのか)してしまう、だからこそ、私たちは数式できない文学が、人間世界の矛盾に飛び込んでリアルを掴む必要があり、そのために言葉や文学があると考えます。

以上、私の個人的見解を交えての報告になりましたが、私にとっては久しぶりに心に響く講演でありました。今回の報告に際して、参考にした「太宰治・坂口安吾の世界(柏書房)」を始めとして、坂口安吾にご興味のある方がいらっしやいましたら、是非当店にお越しください。



早川 瀧雄会員

10月29日(日)7時30分市役所前(南クラブと一緒に)から大型バスで出発。朱鷺メッセに到着、ホストクラブの万代RC会員より歓迎を受け入場。9時30分丹治地区幹事による開会宣言、石動実行委員長の歓迎挨拶、新保ガバナーから三木明RI会長代理はじめ来賓紹介、来賓祝辞。ガバナー指名委員会からガバナーノミニーがまだ未定等の報告。

午後は藤沢周氏による「安吾が教えてくれたこと」と題して記念講演。地区ゴルフ大会の表彰式があり当クラブは団体準優勝、個人でも佐藤義英会員が準優勝を受賞。奨学生、交換学生等8名による報告がありました。

次期開催地代表挨拶は三条RC小出会長よりDVDを使って三条のPRがされました。

親睦交流会はアトラクションとして新潟江戸神輿連合が盛り上げてくれました。

「手に手つないで」斉唱して閉会后バスで帰条、三条市役所前で解散しました。



澁岡 茂会員

10月29日(日曜日)

7:30に三条市役所前に集合。2台のバスで、4クラブが朱鷺メッセに向けて出発。

私は前日前々日と、県外出張につき、体も休めなければと思いながら、前日の土曜日にも登山仲間と6年前より、弥彦山7回、富士山、乗鞍岳洞沢カール、縄文杉めぐりの屋久島登山等、今年一年間の山登りに出かけた反省をしつつ遅くまで懇親を深めておりました。ゴルフクラブをトレッキングステッキに変えての山歩きです。三条北RCに100歳まで続けて参加する為にも、体力増強の必要性を感じての今日です。竹刀からゴルフクラブ、そして今、トレッキングステッキに落着いた昨今です。

2017-18年度テーマ「ロータリー：変化をもたらす」・米山知事は挨拶で、「ロータリーの皆さんは会員として成功者の集まりであります。しかしあえて変化を求める事に敬意を表します。是非、新潟県の税収にも協力を願いたい」と話されました。

【2016-17年度ガバナー賞】

今回は長寿ロータリアン表彰に93歳・58年在籍の三条RCの渋谷健一氏(当クラブ会長の御父上)、53年在籍当クラブのバスターガバナー中條耕二氏(永年出席100%ロータリン表彰53回)、永年出席100%ロータリアン表彰30回の今井克義氏、高橋彰雄氏。それぞれが表彰されました。

小生もあと6年で在籍40年の仲間入りが出来そうですが、やはり健康管理、活力増強が必要な昨今であります。

【青少年交換長期留学生室賀雄介さん(白根RCよりの派遣)】

台湾に1年間留学されました。大変驚いた事として、台湾には60名ほどの交換留学生がいた

事です。なぜかという、そのほとんどが日本留学を希望していたのですが、日本からの交換留学生の申し込みがなく、日本に近い台湾が受け入れたとのことでした。彼曰く、もっと日本で勉強している高校生、大学生が世界に飛び出す勇気を持ってほしいとの事でした。

確か、テレビドキュメントでも日本の若者は国内にとどまる傾向が強い風潮があると報じている事を思い出しました。

世界の若者は日本に大変興味を持っていることの表れの様であります。

5年前、アメリカの交換女子学生の受け入れのお手伝いしていただいた吉田文彦会員と隣合わせで、「彼女ももっと積極的に日本の生活を堪能すればよかったのにネー」とお互い声を発した次第です。

私の長女は海外経験と働くことの大切さをロータリクラブで教わりました。その甲斐がありまして、某自動車メーカーの広報室に内定をいただき、英語を生かせる仕事につけて大変喜んで

おります。国際ロータリー第 2560 地区 R C、三条北 R C の皆さんに感謝申し上げます。来年は三条クラブの川瀬ガバナーが誕生します。県央地区がまたにぎやかな一年になるのではないかと喜んでおります。

朱鷺メッセでの懇親会も「新保年度地区大会に華を添える」と題しまして、新潟江戸神輿連合 新潟市民みこし部の 30 名近い方々の江戸ばやしと威勢のいい 3 本締めでスタートしました。有意義な地区大会でした。



11 月のお祝

誕生日

会 員	ご夫人
小林 幹扶 10	佐藤ミチ子 9
石黒 隆夫 13	落合千鶴子 16
佐藤 義英 18	
坂内 康男 18	
丸山 勝 26	
岡田 大介 27	

結婚記念日

柄沢 憲司・佑子 3	下村 啓治・宏子 14
小林 幹扶・明美 3	浅野潤一郎・正子 15
金子太一郎・節子 3	羽賀 一真・麻美 18
青木 省一・征子 5	白倉 昌夫・満江 22
丸山 正男・夏子 11	石丸 進・咲子 23
今井 克義・房子 14	

第 6 回 (会長杯) ゴルフ大会

10 月 26 日 (木) 新潟ゴルフ倶楽部 (巻)

ハンディ戦：優勝/田口実仁佳 準優勝/丸山勝 三位/加藤實
 ※ペリア戦：優勝/武田恒夫 準優勝/斎藤良行 三位/米山忠俊

